

広島県告示第九百三十七号

森林法（昭和二十六年法律第二百四十九号）第三十三条の三において準用する同法第二十九条の規定によつて、次の保安林を指定施業要件変更予定保安林にする旨の通知を農林水産大臣から受けた。

平成二十三年十月十一日

広島県知事 湯 崎 英 彦

一 指定施業要件の変更に係る保安林の所在場所と指定の目的

次に掲げる告示で定めるところによる。

平成七年九月二十二日農林水産省告示第千五百三十五号（一に係るものに限る。）、昭和四十二年十二月二十八日農林省告示第千九百七十二号（一に係るものに限る。）、平成七年八月十七日農林水産省告示第千二百五十三号、平成八年十一月十九日農林水産省告示第千八百二十号

二 変更に係る指定施業要件

1 立木の伐採の方法

変更しない。

2 立木の伐採の限度並びに植栽の方法・期間及び樹種

変更後の立木の伐採の限度並びに植栽の方法及び樹種は、次のとおりとする。

（「次のとおり」は、省略し、その関係書類を広島県農林水産局森林保全課並びに庄原市役所に備え置いて縦覧に供する。）